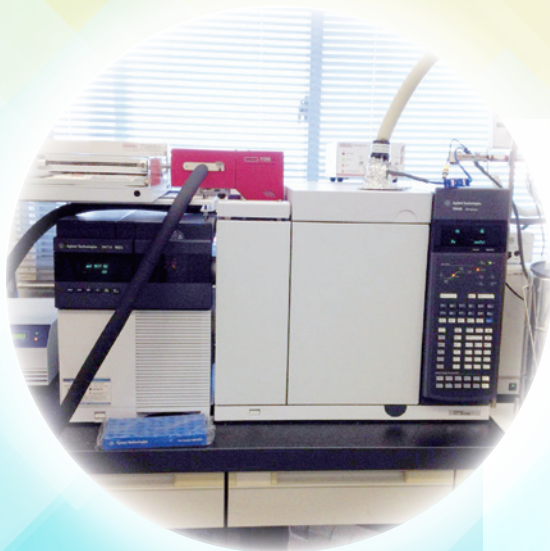
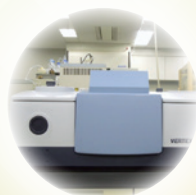


精密化学分析センター



最新分析機器を結集し、高度な化学分析を可能に!

ものづくりにおける化学物質管理は、年々高度化しています。
当センターでは、液体クロマトグラフ質量分析システムやガスクロマトグラフ質量分析システムなど最新の分析機器を駆使し、新規製品開発や製品トラブルの解析など、専門知識を有する研究員が皆様のものづくりをサポートします。

高度な化学分析を総合的にサポートします！

近年、ものづくりにおける化学物質管理は、製品の品質管理にとどまらず、多機能化、高性能化などといった基盤技術にも広くかかわってきています。また、トラブルの解析(変色、劣化、異物など)においても、高度な分析手法が必要となる場面が多くなっています。さらに、このような化学物質管理が必要な分野も、有機材料、プラスチックといったいわゆる川上産業から、電気・電子、自動車、などの川下産業へと広がってきています。

大阪産業技術研究所では、中小企業をはじめとする皆様に、より高度な化学分析手法を提供し、製品開発や品質管理、またトラブル解析のサポートを行うために、最新機器を集積し、総合的に支援する「精密化学分析センター」を設置しました。

本センターでは、専門知識を有する研究員が高度な化学分析を駆使し、皆様のものづくりをサポートします。

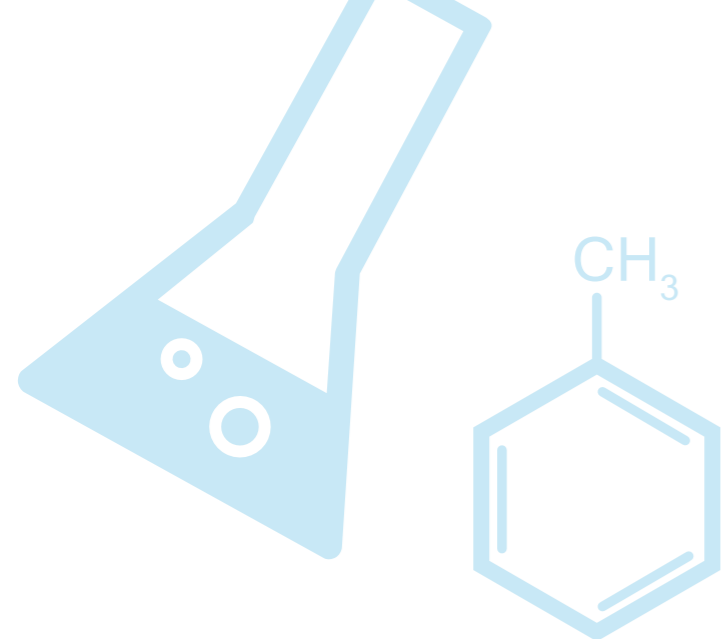
ご利用いただける内容

- 未知試料の定性・同定解析(有機化合物)
- 製品中の極微量成分の定量分析(有機、無機)
- 製品から発生する揮発性有機化合物の分析とその評価
- 材料の加熱および熱分解により発生するガス成分の分析

この他にも、総合的な解析を行うことができます。詳細につきましては、お気軽にご相談ください。

ご利用料金について

- 別紙のご利用料金表をご参照ください。



液体クロマトグラフ質量分析システムは、公益財団法人 J K A 公設工業試験研究所の KEIRIN 00 設備拡充補助事業により導入された機器です。

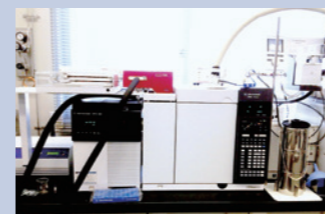
熱分解型ガスクロマトグラフ質量分析



仕様
Agilent社製
240 イオントラップ GC/MS
加熱範囲: 常温~1050 °C
試料量: 0.5~5 mg
測定質量範囲 (m/z): 10~1000

主な分析対象
プラスチック材料を熱分解させて、発生した化合物を分離・分析します。プラスチックの添加剤や材料の熱分解ガスなどの分析が可能です。

加熱脱着型ガスクロマトグラフ質量分析



仕様
Agilent社製
7890B/MSD5977A
加熱範囲:
常温~400 °C
試料量:
0.5~10 mg
測定質量範囲 (m/z):
1.6~1050

主な分析対象
室内空気を吸着剤に吸着させた後、加熱脱着法により揮発性有機化合物の分析を行ったり、サンプルを直接加熱して発生したガス成分の分析を行うことができます。

ヘッドスペース型ガスクロマトグラフ質量分析



仕様
Thermo Fisher SCIENTIFIC 社製
TraceDSQII
(PERKIN ELMER turbomatrix trap40)
試料量:
10 mL程度
測定質量範囲 (m/z):
2~1000

主な分析対象
水中に含まれたり、材料から放散される揮発性有機化合物。ヘッドスペースオートサンプラー部に濃縮機能を有するため、微量成分の分析に適しています。

GC-MS

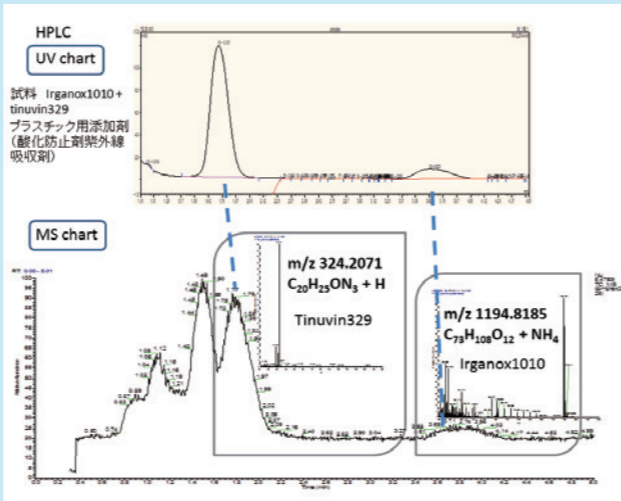
液体クロマトグラフ質量分析システム



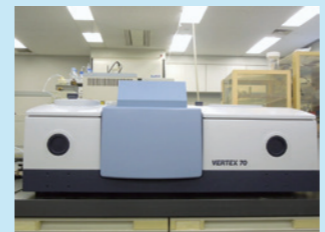
仕様
Thermo Fisher SCIENTIFIC社製
LC部: U-3000
MS部: Q-Exactive
試料量:
1 mL以上
測定質量範囲 (m/z):
50~6000

主な分析対象:
1. 未知試料の定性・同定解析
2. 極微量成分の定量分析
3. スクリーニング機能による異物等の表面分析

測定例



遠赤・中赤外分光分析装置



仕様
ブルカー社製
FT-IR スペクトロメータ VERTEX70FM
(1) 中赤外領域測定
波数範囲: 7000~400 cm^{-1}
最高分解能: 0.4 cm^{-1}
(2) 遠赤・中赤外領域測定
波数範囲: 6000~80 cm^{-1}
測定雰囲気: 窒素ガスパージ下

主な分析対象
プラスチック、繊維、有機化合物、医薬品、無機化合物等

フリーラジカルモニタ (ESR)



仕様
日本電子株式会社製 JES-FR30
マイクロ波周波数:
9.1~9.5 GHz
可変範囲:
0~400 mT

主な分析対象
スピントラッピング法による水中のOHラジカル等の測定

ICP質量分析(ICP-MS)



仕様
Thermo Fisher SCIENTIFIC社製
X series II
コリジョンセル方式
高周波出力:
1.6 kW(最大)
測定範囲:
2-255 amu

主な分析対象
水溶液中の微量元素定量が可能です。酸分解などの前処理を行えば、金属、プラスチックなど多くの素材中の微量元素測定も可能です。

総合熱分析システム



仕様
日立ハイテックサイエンス社製 ※以下の3モジュールから構成

1. 示差走査熱量測定装置 (DSC7000X)
温度範囲: -150~725 °C、熱流計測方式: 熱流束型
2. 示差熱重量同時測定装置 (STA7300)
温度範囲: 室温~1500 °C、天秤方式: 水平差動型
3. 熱機械分析装置 (TMA7100)
温度範囲: -150~600 °C、接続プローブ: 膨張・圧縮、引張り、針入

主な分析対象
化学物質一般、特にプラスチックなどの分析が可能です。

イオンクロマトグラフ分析



仕様
Thermo Fisher SCIENTIFIC社製
ICS-5000+
電解サプレッサ方式
溶離液ジェネレーター付属

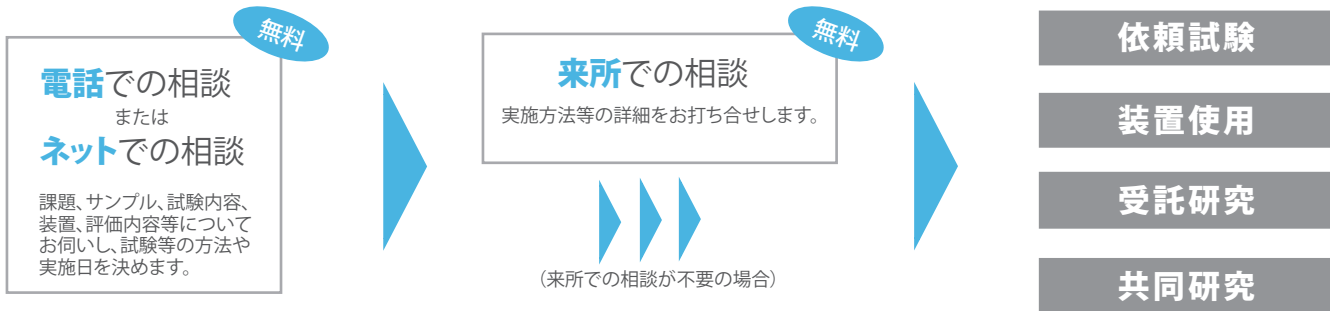
主な分析対象
塩化物イオンや硝酸イオンなど、水溶液中のイオン成分の定量が可能です。溶離液ジェネレーターを備えているため、ギ酸、酢酸などの低分子有機酸の分析も可能です。

まずはお電話かウェブサイトでご相談ください

和泉センター 総合受付
電話 **0725-51-2525**

<https://orist.jp/> (大阪技術研ホームページ)
トップページ→利用案内→和泉センター→技術相談

ご利用までの流れ



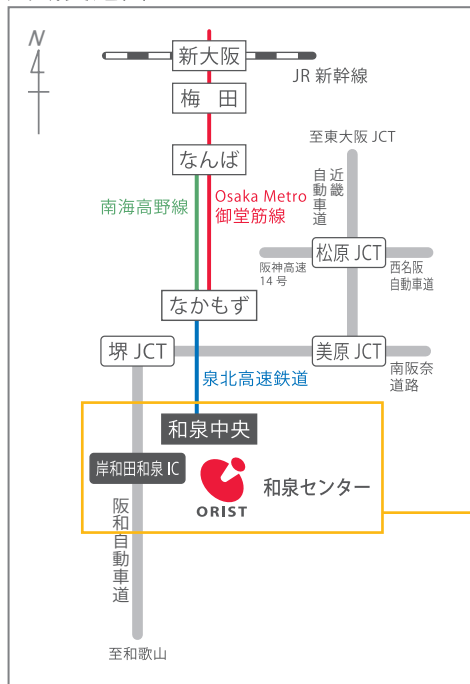
注意事項

- まずは、お電話かウェブサイトでご相談ください。
- 装置のご利用は、事前予約の上、来所して下さい。
- 依頼試験・装置使用の料金は、料金表をご参照ください。
- 受託研究の料金は、お打ち合わせの上、決定します。

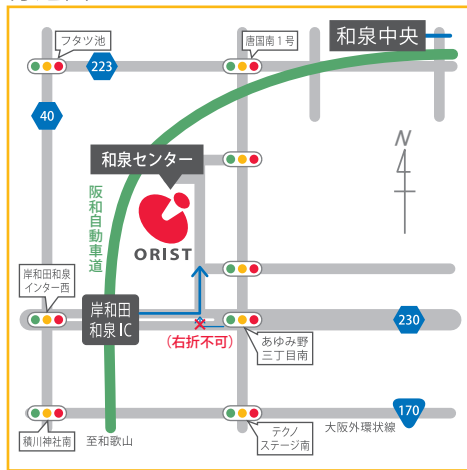
【はじめて研究所を利用される方へ】
研究所のご利用には、利用者登録が必要です。手続きの詳細は、和泉センター 総合受付にお問い合わせください。

和泉センターへの交通アクセス

広域交通図



付近図



- お車をご利用の方
阪和自動車道「岸和田和泉 IC」すぐ
- 電車・バスをご利用の方
泉北高速鉄道「和泉中央駅」から
南海バス（5番のりば）に乗車
「大阪技術研前」まで約10分

〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野2丁目7番1号

電話 0725-51-2525 (総合受付) ※ 受付時間 平日 9:00～12:15

F A X 0725-51-2509

13:00～17:30

U R L <https://orist.jp/>

依頼試験

液体クロマトグラフ質量分析システム			
A323	(定量分析) 1成分	¥73,300	1成分増すごとに¥15,100
A324	(定性分析) 1成分	¥58,100	1成分増すごとに¥8,400
A325	(スクリーニング分析)	¥80,600	1成分増すごとに¥22,500
熱分解型ガスクロマトグラフ質量分析			
A328	(定性分析) 熱分解型ガスクロマトグラフ質量分析 (熱分解総合分析)	¥38,100	
A329	(定量分析) 熱分解ガス分析 (定量)	¥16,500	1成分増すごとに¥16,500
加熱脱着型ガスクロマトグラフ質量分析			
A330	(定性分析) 加熱脱着型ガスクロマトグラフ質量分析 (ガスクロマトグラフ質量分析)	¥38,000	
A331	(定量分析) 放散化学物質 (指定) の定量	¥14,600	1成分増すごとに¥6,300
A332	(定量分析) 放散化学物質 (指定以外) の定量	¥16,500	1成分増すごとに¥16,500
ヘッドスペース型ガスクロマトグラフ質量分析			
A306	(定量分析) 揮発性有機化合物・・・1試料 1成分	¥14,600	1成分増すごとに¥6,300
A307	(定量分析) ガスクロマトグラフ質量分析・・・1成分	¥16,500	1成分増すごとに¥16,500
遠赤・中赤外分光分析装置			
A240	フーリエ変換赤外分光分析・・・1試料 1試験	¥13,200	1試験増すごとに¥13,200
A292	遠赤外・中赤外同時測定・・・1試料 1試験	¥18,200	1試験増すごとに¥18,200
ICP質量分析(ICP-MS)			
A285	(定量分析) 1試料 1成分	¥11,000	1成分増すごとに¥11,000
総合熱分析システム			
A340	示差走査熱量測定・・・1試料 1試験	¥13,800	1試験増すごとに¥13,800
A341	示差熱熱重量同時測定 (室温～550℃)	¥12,800	1試験増すごとに¥12,800
A342	示差熱熱重量同時測定 (室温～1300℃)	¥16,500	1試験増すごとに¥16,500
A343	熱機械測定・・・1試料 1試験	¥17,200	1試験増すごとに¥17,200
イオンクロマトグラフ分析			
A239	1試料 1成分	¥9,100	1成分増すごとに¥9,100

装置使用

A9339	フーリエ変換赤外分光光度計 (FT-IR)	¥14,500	(半日当たり)
A9340	遠赤外・中赤外同時測定システム	¥24,100	(1日当たり)
A2069	フリーラジカルモニタ (ESR)	¥4,500	(1時間当たり)
A9101	総合熱分析システム	¥14,400	(半日当たり)
A9202	イオンクロマトグラフ(簡易型)	¥14,600	(1日当たり)